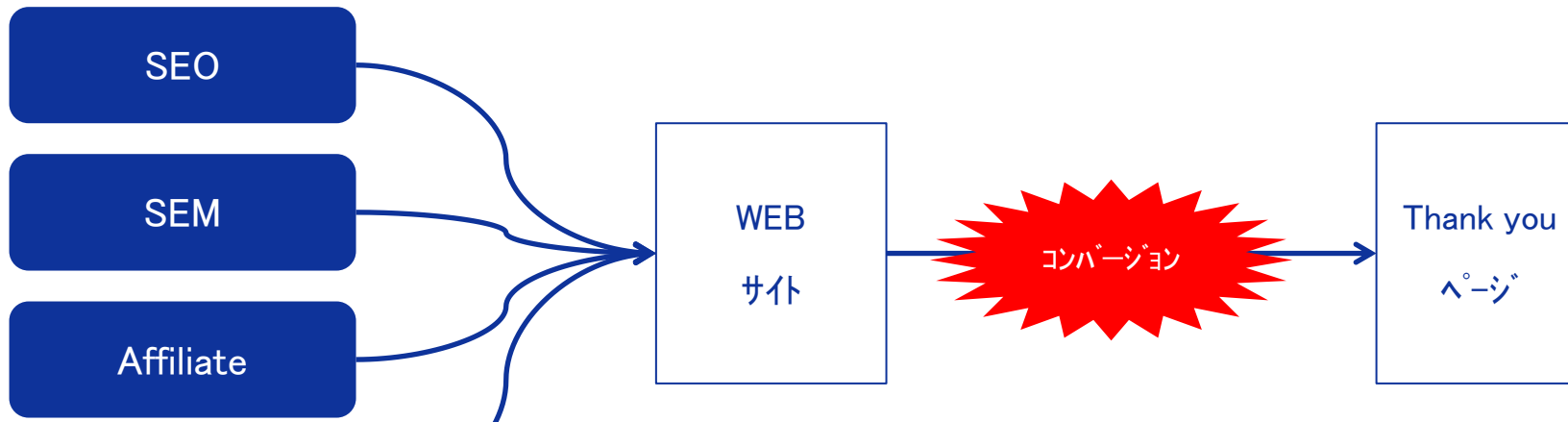

A/Bテストによる継続的なCVR改善のご提案 & 成功するA/Bテストの秘訣

2013年度11月版

「ネットマーケティングの最重要ファクターはCVRである」

競合よりもCVRが高ければリスティング広告の入札で負けることはない

ユーザー獲得を相対的に安くでき、超過利益を生み出し、さらに競争を有利にする投資原資になる



CVRとは、Webサイトを訪れたユーザーのうち
実際に商取引に至ったユーザーの割合のことである

参照: [コンバージョン率とは - IT用語辞典 Weblio辞書](#)

■
■
■

1.はじめに(2/3)

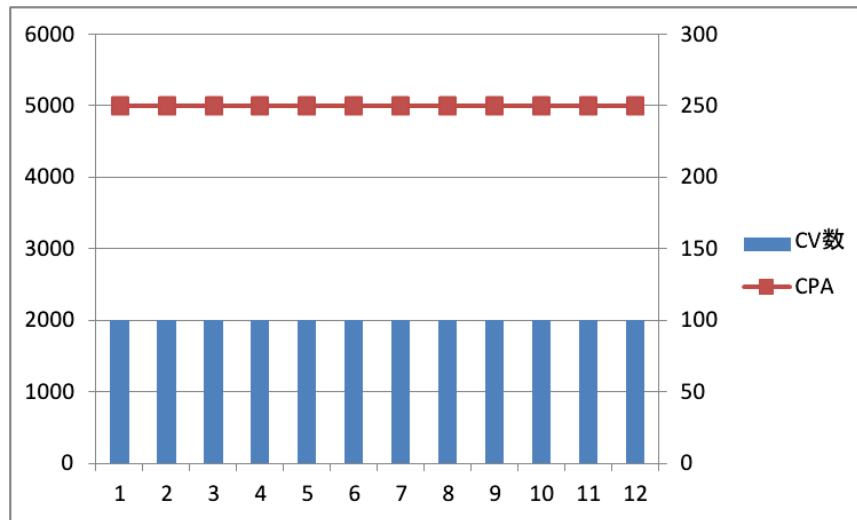
CVRの改善への継続投資が、中長期での成長の必須条件

常に一定金額をCVR改善に投資しつづけることで、複利で効いてくるメリットを享受できる

月額予算50万円、平均CPC100円、CVR2%と仮定した場合のモデル比較

CVR改善に投資していない場合

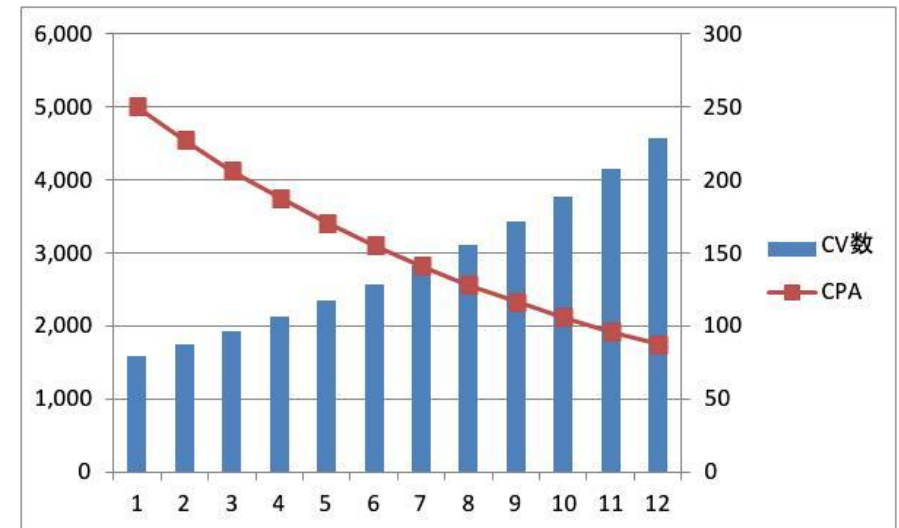
※予算のすべてを媒体費用に投下し、CVRの改善を何もなかったと仮定



1年後の獲得件数100件・CPA5,000円

CVR改善に投資した場合

※予算の20%をCVR改善に投資し、毎月平均10%のCVR改善を実現したと仮定



1年後の獲得件数228件・CPA1,752円

CVRの改善投資の適性範囲

媒体予算の平均10%を目安に5～20%程度の投資をし続けるのが推奨範囲

<u>広告費</u>		<u>CVR改善による パフォーマンス向上</u>		<u>CVR改善の換算価値</u>		<u>CVR改善費用 (10%想定)</u>
30万	×	10%～ 300%	=	3～90万	>	3万
50万	×		=	5～150万	>	5万
100万	×		=	10～300万	>	10万
300万	×		=	30～900万	>	30万

2.CVR向上の秘訣

CVRの継続改善に最も適した施策がA/Bテスト

旅行サイトで会員登録の率を上げるテストを実施

元のデザインとレイアウトを変えたB案・C案に均等に出し分けて、CVRを比較した事例

元のデザイン

100

パターンB

153

パターンC

118



レイアウトの変更でCVRが1.5倍に

→同一の広告予算で会員登録数が150%増に

3.これまでのA/Bテストの実施上の問題点

A/Bテストは、マーケティング担当者とデザイナーとエンジニアの工数をかなりとられてしまう

高速でA/Bテストを実施し、改善プロセスをまわすのは大変な手間と時間がかかる



4.ソウルドアウトが提供するA/Bテストによる成果改善サービス

実績のあるコンサルタントがB案を作成。設定から結果報告まですべておまかせ

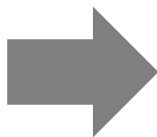
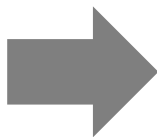
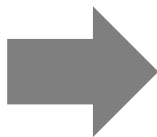
A/Bテストソリューションの活用で、A/Bテストを「全部おまかせ」

これまでの問題

地味で手間がかかるので
やりたがらない

月50万～300万と
コストが高い

システムの制約で
できないケースも多い



ソウルドアウトのA/Bテストソリューション

ソウルドアウトが
仮説立案→B案制作→検証まですべて実施

月々5万円でご提供

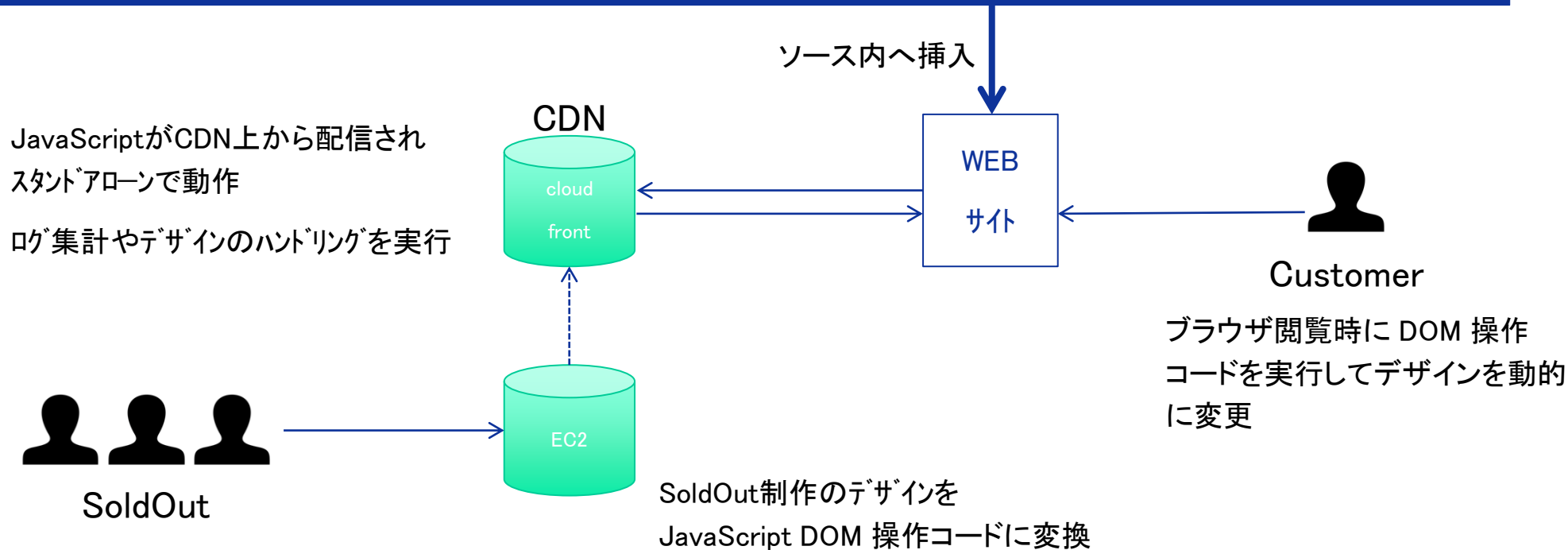
ワンタグ(YTM/GTM)を埋めるだけ
※すでに埋まっていれば即日開始可能

5. A/Bテストツールの仕組み

A案となる貴社サイト・LPのページにタグを埋めていただくだけで、A/Bテストが開始可能に

B案はA案をベースに弊社にて作成し、CDNで配信されます。※CDN:コンテンツデリバリーネットワーク

```
<script type="text/javascript" src="//abcd1234.cloudfront.net/planbcd/0aa788/16.js"></script>
```



- ✓ A/Bテスト専用ツールは、KAIZEN platform社のplanBCDの利用を想定しています。
- ✓ お客様の条件などによっては Optimizely社のOptimizely、Google社のGoogle AnalyticsのContent Experimentsサービスを活用したテクロコ社のA/Bテスト設定サービスを利用する事があります。(基本的なスキームはどのツールでも変わりません。)

6.サービス内容・料金について～スタートアップキャンペーン～

BACECAMP導入済み・同時発注のお客様は12月20日(金)までのお申込みに限り、初月無料となります。

	内容	費用
基本サービス	・A/Bテストツール利用料 ・B案作成・設定費 (毎月テスト実施2回分込み) (1テスト4週間or10万PV上限)	5万円/月 ※最低利用期間3ヶ月
テスト追加オプション	・追加1テスト(B案作成・設定) ※4週間or10万PV上限	3万円/1回
上限PV追加オプション	・20万PV単位 ※要事前申請	3万円/20万PV
制作オプション	・元ファイルがなく、画像加工が必要になる場合のファーストビュー改善案の制作	※要お見積もり 目安:5万円 (1280×1024モニタのファーストビュー範囲の場合)

スタートアップキャンペーン:20社限定

年内にお申込みいただいた場合、
BACECAMP導入済・もしくは同時発注で基本サービスが

初月無料！

※ご契約は毎月自動更新となります。
解約の場合には前々月末日までに申告が必要です

※最低利用期間は3ヶ月となります。

※TMK導入済みでもキャンペーン適用対象となります

※2014年2月までに納品が完了を見込めるものとします

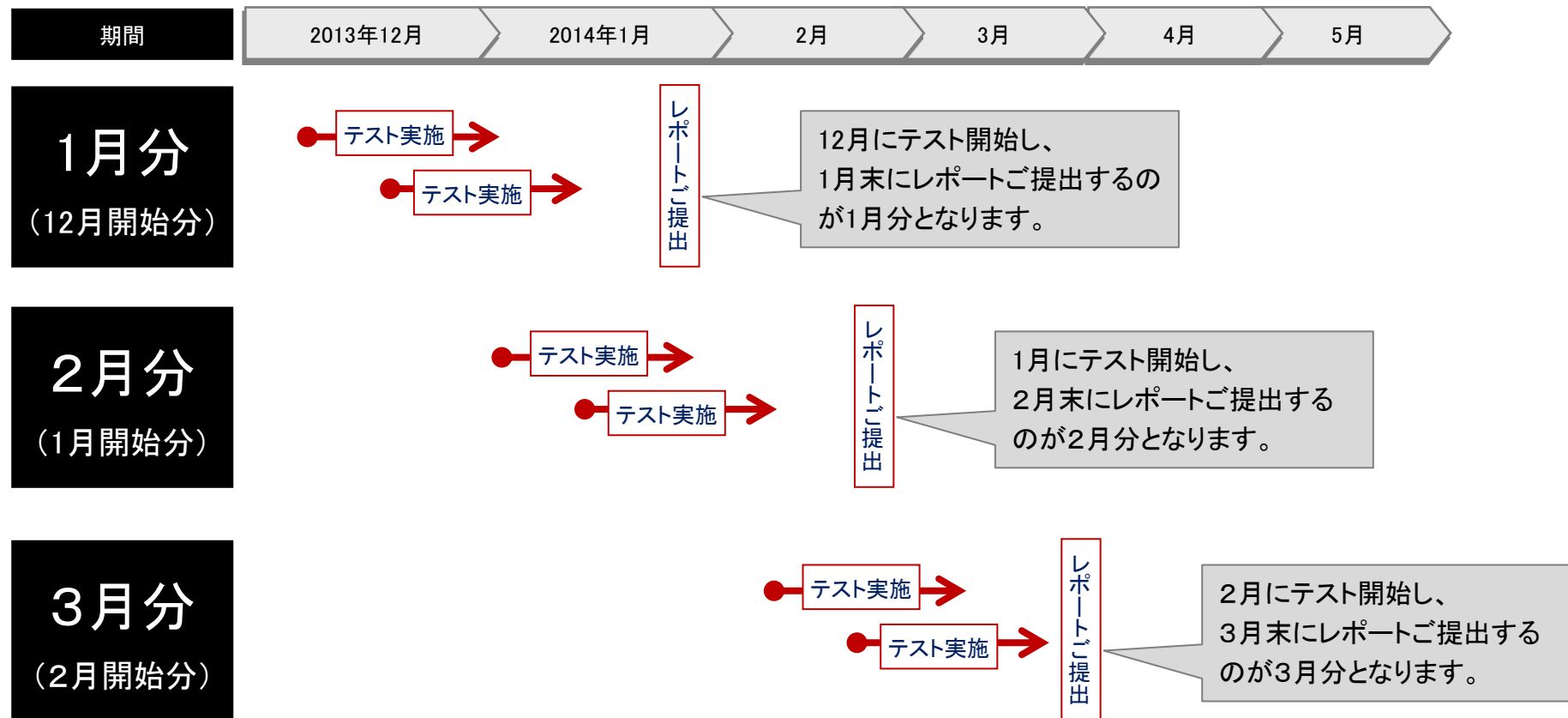
【重要】B案の作成について

- ✓ 弊社にて作成するA/Bテストの「B案」は、A案をベースに文言や訴求などをヒアリングに基づきファーストビューを中心に一部を改変したものになります。
- ✓ A案ページ上の画像要素を変更する場合には、対象要素の元ファイル(psdファイル/aiファイル)のご提供および著作権譲渡が必要です。
- ✓ 画像要素の元ファイルのご提供が難しい場合には、以下3パターンから、対応を選んでいただく形となります。
 - 1)画像加工をせず、画像以外のテキスト要素の変更やオブジェクトの追加、拡大・縮小・配置変更などを駆使してB案を作成する
 - 2)貴社にて画像加工して、ご提供いただく
 - 3)制作オプションをご利用いただき、弊社で画像要素を制作の上、B案を作成する

(補足)実施月と計上について

実施月は「レポートご提出月」となります。前月にテスト開始し、当月中までにテストが終了したものが、当月分となります。例: 1月分は12月にテスト開始して1月中までにテスト終了したものの。

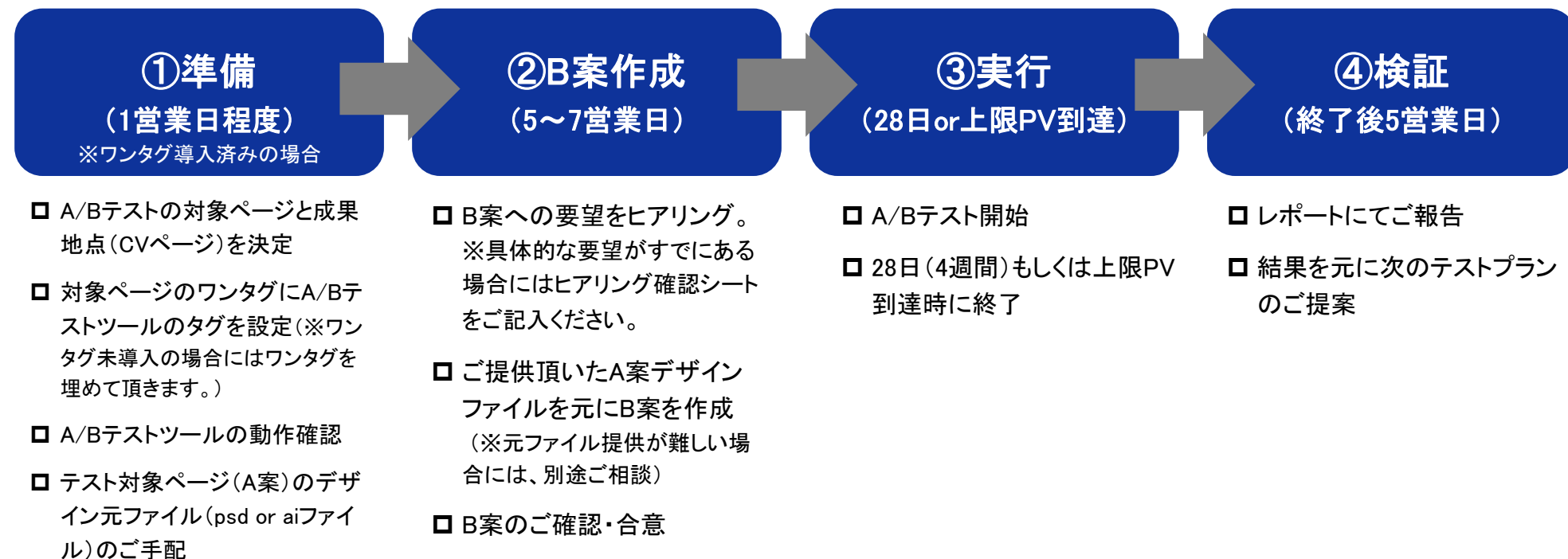
※実施イメージ



7.ご利用の流れ

貴社にご実施いただくのは、B案の確認・合意のみ

※ワンタグ導入済みの場合。未導入の場合にはタグ設置作業が発生します。



次ページのご注意事項を必ずご確認ください

8.ご注意事項 ～必ずご確認ください～

- ✓ 本サービスはA/Bテストを提供するものであり、成果を保証するものではありません。
- ✓ 本サービスの提供に際し、弊社がお客様に対し、弊社所定の書面の提出またはデータその他の情報を求めることを予めご了承ください。弊社は提出された情報に基づき、当社の完全なる裁量により本サービスの提供を行うものとします。
- ✓ 明確にテスト結果を判定するには一定の獲得数が必要となります。成果地点となる獲得ページへの到達数が少ない場合には、代替案として最終成果より手前のページを成果地点と設定することがあります。
- ✓ テスト結果に優位差が出なかった場合でも、テスト開始から28日経過時点、または10万PV到達でA/Bテストは終了となります。
- ✓ A/Bテスト終了後、結果を踏まえたお客様サイトへの実装作業については本サービス対象外となります。
- ✓ 対象ページと獲得ページのドメインが違う場合には、A/Bテストの実施が不可となります。(サブドメインの違いは実施可能)
- ✓ 対象ページのデザインデータは貴社が著作権を保有しているものとし、弊社での一部修正を承諾いただくものとします。
- ✓ 対象ページにはワンタグ(YTM/GTM)の設置が必須となります。タグ読み込み後にテストページの振り分けが発生するため、タグの設置箇所などによっては、通常の使用には支障のない範囲で、テスト画面が即座に表示されない場合があります。
- ✓ A/Bテストツールのタグをワンタグへ導入した際の他のタグとの干渉や大幅な表示遅延については、現在確認されていませんが、万が一発生した場合にも免責とさせていただきます。
- ✓ 事前ヒアリングの内容と、その後の要望が異なる場合の修正については対応しかねます。ヒアリングの段階で、B案に対する要望・設計方針について、認識に齟齬なきようご確認いただきますようお願いします。
- ✓ 期間中に含まれている所定のテスト回数の繰越はできません。期間内に完了するよう実施をお願いします。
- ✓ A/Bテストの実施にあたり、下記OS(オペレーティングシステム)及びブラウザ上での表示確認をしております。
【Windows】Internet Explorer 8 / 9 / 10 / 11/Google Chrome 最新版/Mozilla Firefox 最新版 【Macintosh】Safari 最新版
※表示確認したブラウザをご利用であっても、ユーザーのお使いになる機器や、環境等により、正常に動作しない場合もあります。
※表示確認とは、画面表示や動作に著しい不具合がないことを、一般的な環境下において弊社が確認したという意味であり、動作保証とは異なります。
- ✓ 本サービスはレポート提出月の末日を締日とし、別途定める支払期日をもってご請求させていただきます。
- ✓ 本サービスは毎月自動継続となります。最低利用期間は3ヶ月となります。
- ✓ 解約の場合には前々月末日までに書面もしくは電子メールによる申告が必要となります。

9.スタートアップキャンペーンご注意事項 ～必ずご確認ください～

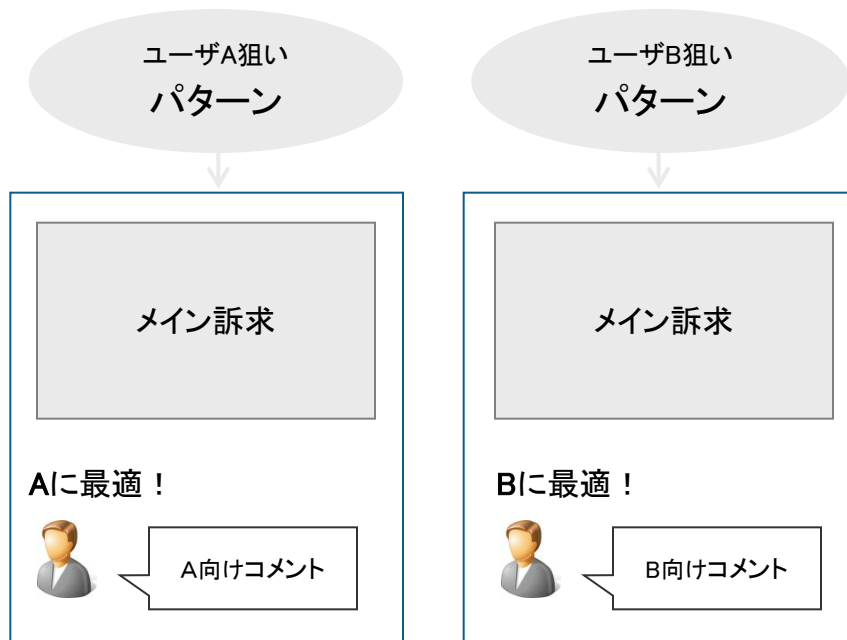
- ✓ スタートアップキャンペーンの申込をした場合でもサービスは自動継続となります。解約の場合には前々月末日までに、書面または電子メールによる申告が必要です。
- ✓ スタートアップキャンペーンは2013年12月20日（金）までに申込書の到着確認がとれた場合に限りします。
- ✓ スタートアップキャンペーンは、2014年2月までに初月分の納品が完了を見込める場合に限りします。

参考資料 ～成果を上げるA/Bテストの秘訣～

検証パターンの違いが曖昧だと、結果に差がつきづらく、また「本当にその要素が違ったのか」が曖昧です。結果を明快にするため、誰でも気付くように「露骨に表現」します。

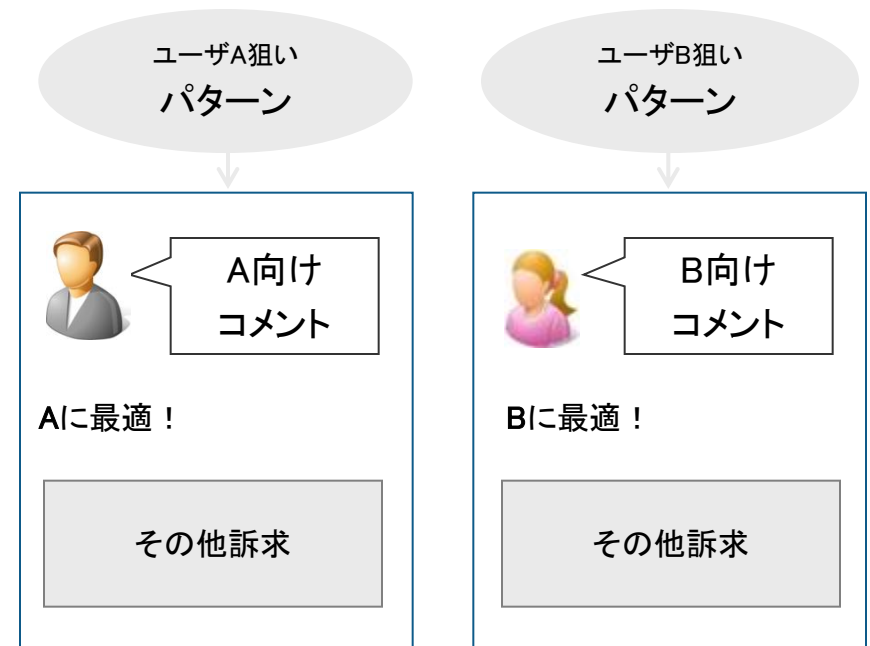
失敗する検証方法

違いが曖昧



成功する検証方法

露骨に表現

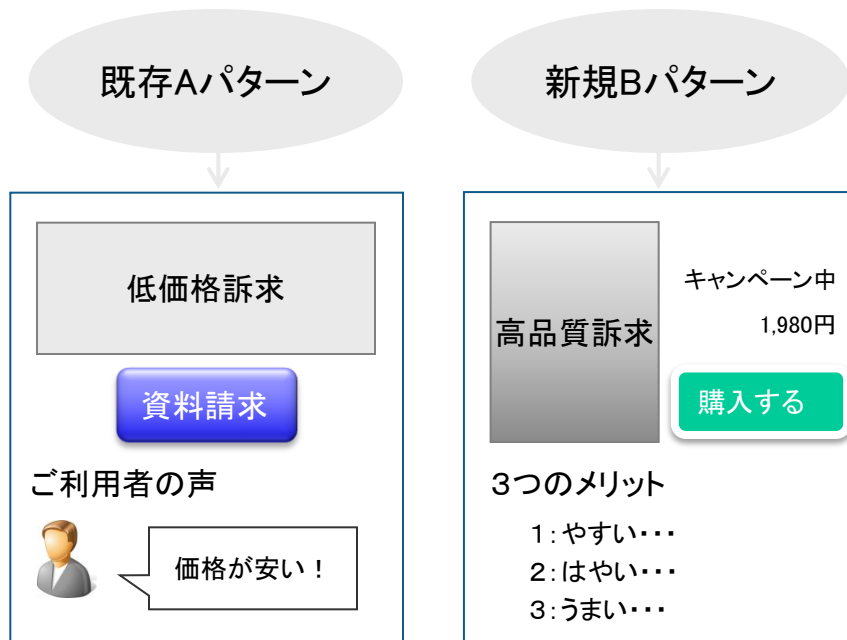


検証したい仮説に応じて、B案での変更ポイントを絞ることが重要です。一度に複数箇所を同時に変更して検証すると、どの仮説が正しいか判断が難しくなります

失敗する検証方法



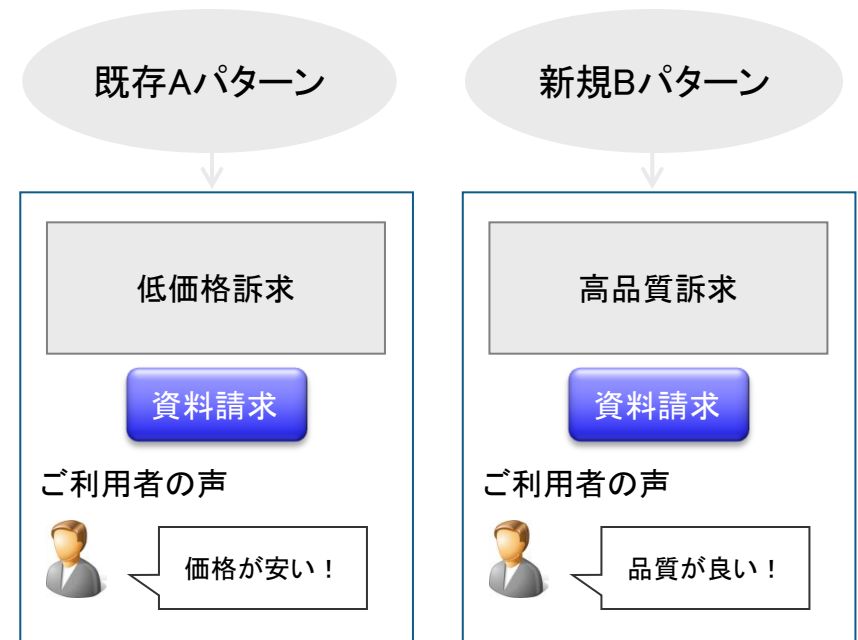
検証箇所が散漫



成功する検証方法

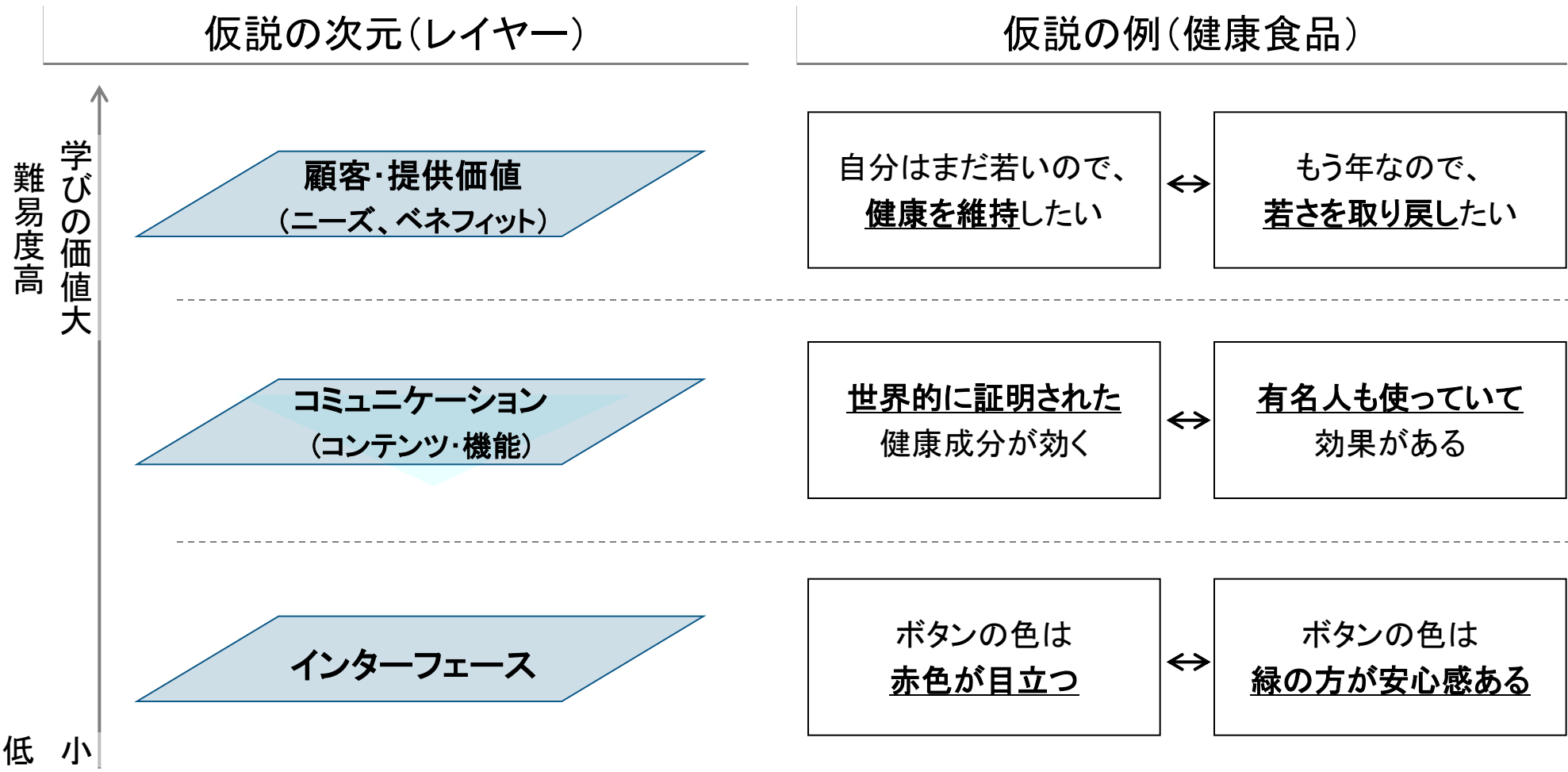


検証箇所が明確



成果を上げるA/Bテストの秘訣3

検証すべき仮説のレイヤーを意識して、どのレイヤーの仮説を検証するかを明確にすることが重要です。高次の仮説の方が難易度は高いですが、得られる学び・示唆は大きくなります。



※各仮説は併存しますが、「メインの主張を何にするか」が異なります。